

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況と効果

No	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (円)	交付金 充当額 (円)	事業実施による効果	事業開始	事業終了
1	公共的空間安心・安全確保事業	①アクリルパーテーション等の設置により、対面による接客や会議等での飛沫感染を防ぐ。 ②アクリルパーテーション等器材一式の購入 ③役場庁舎	993,739	993,739	役場庁舎内にアクリルパーテーション等を設置し、庁舎内での対面業務時における感染拡大防止を図ることができた。	R3.4.26	R4.3.1
2	公共的空間安心・安全確保事業	①接触による感染リスクの減少により感染予防を図るため、蛇口にふれずに手を洗うことができる自動水栓を設置するとともに、洋便器化を図る。 ②大郷町有施設自動水栓取付等工事費 ③役場庁舎、道の駅物産館、、中央公民館、町立小中学校、町民体育館、保健センター等12施設のトイレ	6,692,162	6,691,314	人が集まる公共施設(役場、小中学校、道の駅等)の手洗い場の蛇口を自動水栓化するなどにより、手洗い時の接触による感染リスクを低減することができた。	R3.6.3	R3.12.7
3	公共的空間安心・安全確保事業	①町有施設に顔認証型の発熱測定器を設置し、感染防止対策を行う。 ②発熱測定AI顔認証システム購入 ③大郷町役場庁舎、中央公民館、B＆G海洋センター フラップ大郷21、保健センター、児童館、給食センター	1,155,595	1,155,357	人が集まる公共施設に発熱測定器を設置することで、発熱者の来場を未然に防止し、施設内での感染拡大防止を図ることができた。	R3.6.3	R3.6.16
4	商品券発行事業補助金	①新型コロナウイルス感染症の影響により個人消費が低迷し、町内事業者は厳しい状況が続いているため、割増商品券を発行し地域経済の活性化を図る。 ②くろかわ商工会が取り組む町内向け商品券の割増分補助 ③くろかわ商工会	4,977,333	4,977,333	町民に割増商品券を発行することで、町内での消費喚起につながり、町内における経済活動の活性化に資することができた。	R3.5.6	R3.7.20
5	公共的空間安心・安全確保事業	①町有施設であるバストラル縁の郷は、農園利用者や観光客、テレワーク勤務者が食事をする場所であり、十分な空気循環機能が必要であるが、空調設備が経年劣化していることから、更新し感染拡大防止を図る。 ②バストラル縁の郷空調設備更新工事 ③大郷町集合宿泊施設(バストラル縁の郷)	6,204,000	6,204,000	宿泊施設である公共施設の空調設備を強化し、施設内での感染拡大防止を図ることで、来場者が安心して過ごせる環境を整備した。	R3.6.18	R4.3.14
6	図書館パワーアップ事業	①新型コロナウイルス感染症の影響で児童・生徒も放課後は屋内で安静に過ごすスタイルに変わり、中央公民館図書スペースの需要が高まった事により、蔵書を拡充し、町民の在宅時間の充実を図るもの。 ②図書購入費 ③中央公民館	499,984	499,984	蔵書数を増やすことで、児童・生徒が放課後の在宅時間を有意義に過ごすことができるようにした。	R3.4.1	R4.2.16
7	小学校スクールバス臨時増便事業	①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、町内に感染者が発生した場合に期間を限定して増便を行い、1便あたりのバス乗車定員を半数(20名程度)として、座席間隔を確保する。 ②小学校スクールバス臨時増便運行費用 (小学校管理費(諸事業費)借上料に充当) ③大郷小学校	0	0	1便当たりのバスの乗車人員削減により座席間隔を確保することができ、車内での飛沫感染を防止を図ることができた。	R3.4.1	R4.3.31
8	教員補助者配置事業	①特別支援学級や低学年普通学級(1～2学年)の教員補助者として独自に配置している会計年度任用職員(パートタイム)に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、校内消毒清掃対応等に従事させるもの。 ②教員補助者配置事業費 ③大郷小学校、大郷中学校	264,600	264,600	教員の負担を減らしつつ校内清掃業務を実施することができ、学校内における感染拡大防止を図ることができた。	R3.4.1	R4.3.31
9	大学生等学業継続支援給付金事業	①令和3年3月からの宮城県独自の緊急事態宣言の長期化に対応し、各大学等におけるコロナウイルス感染症対応に伴う支出増や、学生のアルバイト収入減及び、保護者の収入悪化に対して給付金を給付し、次代を支える人材を育成するために実施する。 ②大学生等学業継続給付金 ③町内に在住する上記学生	2,270,000	2,270,000	町内在住の大学生に給付金を給付することで、学生の学業継続を支援することができた。	R3.6.14	R3.10.11
10	公用車購入事業	①新型コロナウイルスの影響により、虚弱になりがちな高齢者の実態把握及び訪問指導を強化し、高齢者の健康維持を図るもの。 ②包括支援センター公用車購入費 ③大郷町	1,170,000	1,170,000	高齢者の実態把握と訪問指導の強化により、コロナ禍による高齢者の健康状態悪化を防止し、健康維持を図ることができた。	R3.7.1.	R3.12.25
11	公用車購入事業	①新型コロナワクチン接種に係る打合せ及び集団接種に係る物品搬入の際に使用するもの。また、新型コロナウイルスの影響により、虚弱になりがちな町民の実態把握及び訪問指導を強化し、町民の健康維持を図るもの。 ②保健指導公用車購入費 ③大郷町	1,170,000	1,170,000	ワクチン接種を円滑に進めることで感染リスク低減や感染拡大防止を図ることができた。また、町民の健康維持を図るための訪問指導等を強化することができた。	R3.7.1.	R3.12.25
12	町税のコンビニエンスストア収納業務構築事業	①税金納付窓口が増えることにより来庁者を分散させることで感染拡大防止を図るもの。 ②新基幹系システム改修業務 ③大郷町	9,130,000	9,130,000	コンビニ収納を導入することにより窓口への来庁者分散を図ることができ、庁舎内における感染拡大リスクを低減することができた。また、住民の利便性向上にも寄与することができた。	R3.4.1	R3.7.1
13	町職員等コロナウイルス抗原検査等事業	①町事務事業に従事する町職員等が、保健所から濃厚接触者には認定されないが、濃厚接触が疑われる場合、感染を拡大させないための対策として、抗原検査を受けさせ職場内外への安心感醸成及び町事務事業の機能維持を図るもの。 ②町職員及び町立学校教職員への抗原検査に係る費用 ③大郷町	782,100	782,100	濃厚接触が疑われる町職員等の登庁や外出を未然に防止することで、職場内外における感染拡大防止を図ることができた。	R3.5.7	R4.3.4
14	避難所等感染症対策対応物品購入事業	①避難所開設時に発熱測定器、非接触型体温計、パーテーションを設置し、3密を回避し感染症対策を行う。また、避難所入口にテントを設置し、避難住民の体温測定を実施するとともに、夜間対応の際に投光機を使用し、避難所内での3密を回避する。 ②避難所用物品購入費 ③大郷町	3,413,839	3,413,839	避難所内での感染拡大を防止するために必要な資機材を配備し、避難所開設時に3密とならないように備えることができた。	R3.4.1	R3.7.13
15	公用車購入事業	①新型コロナウイルス感染症の蔓延により、3密を避けるため、徒歩で通学を行う児童が増加し、更なる交通安全啓発活動が必要な状況となっている。そのため、交通指導車を購入し、ドライバー及び児童、歩行者への広報啓発活動を行う。 ②交通指導車購入費 ③大郷町	1,620,000	1,620,000	新型コロナ感染症拡大に伴い増加した徒歩通学児童の交通安全を図り、児童が安心して安全に通学できる環境づくりを行うことができた。	R3.7.1	R3.7.14
16	公共的空間安心・安全確保事業	①町の指定避難所でもある保健センターにおいて、感染拡大防止のための室内環境改善を図るため空調設備を改修する。 ②保健センター空調設備改修工事費 ③保健センター	4,510,000	4,510,000	避難所内での感染拡大を防止するために空調設備を強化し、避難所開設時の空気感染拡大防止に備えることができた。	R3.7.1	R3.9.30
17	公共的空間安心・安全確保事業	①新型コロナウイルス感染症対策により増えているWEB会議に対応するため、役場庁舎2・3階に無線LAN環境を構築する。 ②大郷町役場庁舎無線LAN環境構築費 ③役場庁舎	284,900	284,900	WEB会議環境を整備することで、対面での会議出席を削減し、会議出席に伴う感染拡大防止を図ることができた。	R3.4.1	R4.1.13
18	新型コロナウイルス感染症事業継続支援交付金(第4期)	①新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響を受け、経営の安定に支障を来している中小企業者及び個人事業者の経営及び雇用の維持を支援するもの。 ②経営の安定に支障を来している事業者に対し支援金を交付 ③交付対象者:大郷町内に事業所を有する中小企業者及び個人事業者 対象施設:売上高が令和3年7月から12月と、前年または前々年の年間売上高を12で除した額と比較して、20%以上減少していること。	9,380,000	5,729,000	売上高が減少した中小企業者及び個人事業者に対し支援金を交付することで、事業者の経営安定を図ることができた。	R3.10.1	R4.1.26
19	子育て世帯、家計急変学生・生徒、生活困窮者に対する給付金	①新型コロナウイルス感染症の影響等を受けている子育て世帯を支援する。 ②子育て世帯への臨時特別給付支給事業 ③令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業の対象とならない平成15年4月2日以降生まれの児童を養育する者	1,902,438	1,902,438	新型コロナ感染症拡大に伴い増加した子育て世帯の家計支援として、所得制限による不公平感が生じることのないような支給を行った。	R3.12.1	R4.5.31

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況と効果

No	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (円)	交付金 充当額 (円)	事業実施による効果	事業開始	事業終了
20	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①学校の新型コロナウイルス対策に必要な消耗品・備品等を購入し学校業務の維持継続を図る。 ②新型コロナウイルス対策及び除菌清掃作業に必要な消耗品・備品等の購入。 ③大郷小・中学校	1,932,530	1,031,347	学校における集団感染リスク低減に必要な衛生用品を配備することで、校内での感染が拡大防止を図ることができた。	R3.10.1	R4.3.29
21	公共的空間安心・安全確保事業	①町の避難所となる文化会館において、感染症拡大防止及び避難スペース確保の為、会館ホールの収納式稼働椅子のシステム制御基盤を改修するもの。 ②電動椅子シーケンサーユニット修繕 ③大郷町文化会館	2,415,600	2,415,600	避難所が開設された場合に当該避難所における感染拡大を防ぐため、必要な資機材を設置し、災害発生時の避難所における感染拡大防止に対する備えを行うことができた。	R4.2.1	R4.12.16
22	公共的空間安心・安全確保事業	①新型コロナウイルス感染症対策で増えているWEB会議に対応するため、役場庁舎及び関係施設に無線LAN環境を構築し、通信環境を整える。 ②役場庁舎及び関係施設無線LAN環境構築費 ③役場庁舎1、開発センター(中央公民館)	2,033,790	2,033,790	WEB会議環境を整備することで、対面での会議出席を削減し、会議出席に伴う感染拡大防止を図ることができた。	R4.3.4	R4.8.2
23	水道料のコンビニエンスストア収納業務構築事業	①水道料金納付窓口が増えることで、来庁者を分散させ感染拡大防止を図るもの。 ②水道料金システム改修業務 ③大郷町	2,970,000	2,970,000	コンビニ収納を導入することにより窓口への来庁者分散を図ることができ、庁舎内における感染拡大リスクを低減することができた。また、住民の利便性向上にも寄与することができた。	R4.3.4	R5.3.17
24	大郷町稲作特別対策支援交付金	①新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言及びまん延防止のための措置等により、主食用米の消費量が落ち込み、結果として主食用米の在庫が増加したため、令和3年度米の米価下落へとつながり、農業経営へ影響を受けた農業者の支援をするもの。 ②交付対象面積【主食用米作付面積-10】(a)に応じ、5,000円/10aを交付。 ③主食用米作付農家(10a以上)	2,061,000	2,000,000	交付金を交付することにより、農業者の経営状況悪化に対して支援を行い、農業経営維持を図ることができた。	R3.12.8	R4.2.16
25	商品券発行事業補助金	①新型コロナウイルス感染症の緩和、地域経済の活性化及び町民の消費活動の支援を図るもの。 ②町内全世帯に対する1万円の商品券の発行、取扱事務経費及び人件費等を、商品券を発行するくろかわ商工会に補助金を交付するもの。また、商品券を送付するための消耗品費、印刷費、及び郵送費等。 ③くろかわ商工会	29,601,373	24,564,000	町内全世帯に商品券を発行することで、町内での消費喚起につながり、町内における経済活動の活性化に資することができた。	R3.12.8	R4.2.1
26							
27	公共的空間安心・安全確保事業	①道の駅おおさと(物産館)敷地内にある外部トイレは多数の方が利用し、24時間開放している。感染対策をしながら観光事業を継続し、利用者の感染拡大防止を図るため、老朽化したトイレを改修するもの。 ②物産館トイレ改修工事 ③大郷町物産館	12,468,500	12,468,500	集客施設である道の駅のトイレを改修することで、トイレを利用することで感染するリスクの低減を図ることができた。	R4.3.4	R5.3.31
28	大郷町燃油高騰特別対策支援交付金	①長引く新型コロナウイルス感染症の影響により施設園芸者の経営も圧迫されている中、令和3年度末から施設暖房に必要な重油の価格も高騰している状況にあるため、施設園芸事業者に対し、燃料代(重油)の一部を支援するもの。 ②施設園芸暖房施設燃料代(重油)の前年比との差額の一部を助成。 ③施設園芸で暖房施設を有し、かつ良質な作物の販売を目的として暖房施設を活用している事業者。	686,000	686,000	燃料代相当額の助成により、施設園芸者への支援を行い、経営維持を図ることができた。	R4.1.4	R4.3.17
29	疾病予防対策事業費等補助金	(マイナンバー情報連携体制整備事業) ①予防接種(ロタウイルス)の情報について、自治体間情報連携に必要な国が示す特定個人情報データ標準レイアウト改版に対応できるようシステム改修を行う。 ②健康管理システム改修費 ③職員、健康管理システム	235,000	130,000	国が示す標準仕様に即した健康管理システムの構築を行い、疾病対策のための情報連携体制を構築できた。	R3.5.1	R3.7.8
30	疾病予防対策事業費等補助金	(健(検)診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業) ①健(検)診結果等の情報について、国が定める標準的な電磁的記録の形式に対応できるようシステム改修を行う。 ②健康管理システム改修費 ③職員、健康管理システム	792,000	598,000	国が定める標準仕様に即した健康管理システムの構築を行い、疾病対策のための情報連携体制を構築できた。	R3.12.8	R3.12.20
31	疾病予防対策事業費等補助金	(健(検)診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業) ①個人がマイナンバーを通じて健(検)診情報を閲覧できるように必要なシステム改修を行う。 ②健康管理システム改修費 ③住民、職員、健康管理システム	990,000	666,000	国が定める標準仕様に即した健康管理システムの構築を行い、住民が自ら健康管理をするための基盤を整備することができた。	R3.12.8	R3.12.20
32	大郷町稲作特別対策支援交付金	①新型コロナウイルス感染症の拡大による緊急事態宣言及びまん延防止のための措置等により、主食用米の消費量が落ち込み、結果として主食用米の在庫が増加したため、令和3年度米の米価下落へとつながり、農業経営へ影響を受けた農業者の支援をするもの。 ②交付対象面積【主食用米作付面積-10】(a)に応じ、5,000円/10aを交付。 ③主食用米作付農家(10a以上)	47,076,000	32,619,487	交付金を交付することにより、農業者の経営状況悪化に対して支援を行い、農業経営維持を図ることができた。	R3.12.8	R4.2.16
合計			159,682,483	134,951,328			